



〔秋田市観光クチコミ大使〕

東北発電工業(株) 取締役社長

菅川 稔 郎 氏

日々の中での秋田

私は、平成24年6月より2年間、東北電力(株)秋田支店に勤務していました。転勤を機に秋田市観光クチコミ大使を拝命し、今日に至っています。秋田商工会議所会員の皆様には、公私共々ひとかたならぬ御厚情を頂戴しました。改めて御礼申し上げます。

秋田勤務は初めてであり、来秋当初は先ずは歴史、文化と俄か勉強しながら、皆様とお付き合いさせていただきました。私は新潟市出身であり、日本海側の気候で育ったせいか、また秋田の地形が故郷新潟と似ている印象を抱いたこともあり、最初から親近感を持って地域に入れたと記憶しています。

私の現在の勤務先は東北電力企業グループの東北発電工業(株)であり、事業地域は東北6県と新潟県そして東京都で、発電所のメンテナンスを中心に事業運営しております。秋田県内には、秋田市と能代市の東北電力火力発電所構内に支社を構えています。電力企業グループとして地域とそこに生活する皆様を大切に考えることが基本にあり、事業地域出身者も多数従事しています。

しかし、秋田県もご多分にもれず事業地域全体に少子高齢化の波が押し寄せており、弊社の新規採用も以前より厳しくなっていますが、秋田県内からは確実に入社していただき本当にありがたく思っています。全国的にもトップクラスでの教育レベルが維持され優秀な人材が豊富な県ですから、今後ともよろしくお祈りするとともに、企業誘致あるいは新規起業などにより県内就業先の確保がより伸展することを望んでいます。

さて、秋田は自然が豊か、食べ物が美味しいなど一般的に言われており、勿論同感ですが、人の良さ、暖かさも忘れてはならないと思っています。在任当時、色々な方々と交流させていただきました。夜の機会も多かったせいか、秋田の銘酒も本当に勉強さ

せていただきました。また、乾杯条例によりパーティは地酒日本酒の乾杯で始まる点は、現在でも時々採用させていただいています。さらに、秋田市内に限らず、県内には地域を代表する祭りも多く、その数は重要無形民俗文化財として日本一と記憶しています。観光の面からも、今後の一層の発展が期待されます。

また、スポーツ面でも秋田を普段から意識していますが、特にこの夏の甲子園での金足農の大活躍は忘れられません。吉田投手は北海道のプロ野球チームにドラフト会議で選択されましたが、投手だけでなくチームプレーで勝ち取った素晴らしい準優勝です。弊社でも、「チームが挑戦する中で人が育ち、成果を得る」成功例として引用させていただいています。

このように、自身としてクチコミ大使としての貢献という点では甚だ疑問がありますが、秋田で体験したことは貴重で現在でも印象深く、日常の中で折々に表出することで幾らかの役割を果たしているのではと思う次第であります。

最後になりますが、秋田商工会議所諸活動の益々の活性化とその成果に期待するとともに、会員皆様方の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

■略歴

昭和30年	新潟県新潟市生まれ
昭和55年	東北大学大学院土木工学修了
同 年	東北電力(株)入社
平成24年	同社執行役員秋田支店長
平成26年	同社常務取締役
平成27年	同社取締役副社長
平成29年	現職